

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の大切さを知る。	毎朝、朝礼時に理念「いつまでも自分らしくいられる生活」を唱和することによって職員が理念の意味を知る。	職員が入居者様の立場になって、心地よい環境がどのようなことであるか考え生活しやすい環境を作って差し上げる。	6ヶ月
2	10	行事などの予定を立てるが、現在コロナウイルスの影響で室内での対応をしている	いつも通り、季節の変わり目を感じていただきたい。	ひな祭りには、食事を考えたり職員と入居者様と作成したひな壇に顔を入れて写真を撮り楽しんでいたりしている。	1ヶ月
3	18	新入居者様に対するの対応を考える。	新入居者様の数名に対してそれぞれ対応が違うので、生活に慣れていただく。	新入居者様、それぞれの対応を職員同士で考え、試行錯誤しながら良いケアに繋げていく。案を出してもらい、少しずつ入居者様一人一人に合ったケアを見つける。	3ヶ月
4	51	コロナウイルスの為、訪問遠慮して頂いている。	今回は、緊急時(コロナウイルス)のご家族対応に関して。	多方面で制約があり、ご家族様より「私の顔忘れていないかしら」「元気ですか」等問い合わせがあり、電話でお声をお聞かせしたり、ベランダの窓から手を振ったりと色々と考え対応したところとても喜ばれました。今後も、あらゆる方面で考えたいと思う。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。